

トレチノインしみ治療に関する説明書・同意書

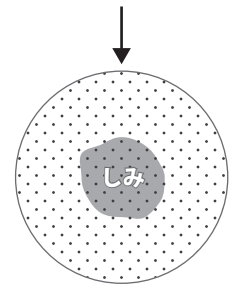
❖ トレチノインしみ治療について

ビタミンAの誘導体であるトレチノインは、表皮・角質のターンオーバーを促し、表皮内に存在するしみの素となるメラニンを排出させます。このトレチノインに、新たなメラニン産生を抑制する作用を持つ美白剤、ハイドロキノンを組み合わせることによりしみを治療します。

❖ ご使用方法

- ①洗顔後、保湿のお化粧品(セラミドウォーター等)を顔全体につけます。
※油性のクリーム・乳液は使用不可
- ②気になるしみの部分のみに、ベビー用綿棒を使って薄くトレチノインを塗ります。
(5mm以下の小さなしみでも、最低でも5mmの範囲で塗って下さい。)
その後5~20分ほど乾かして下さい。
- ③トレチノインを塗った上にハイドロキノンを薄く広く塗ります。
ハイドロキロンは基本的には右の図のように塗って下さい。
以上を、担当医の指示に従い、症状に応じて1日1回から2回行います。
- ④朝ハイドロキノンの後、日焼け防止の為に、日焼け止めクリーム(紫外線吸収剤無添加、SPF30以上)を塗ります。
さらにその上からファンデーションを塗って頂いてもかまいません。
- ⑤朝・夜とも、乳液・クリームの使用は避けて下さい。(トレチノインの効果を弱めます。)

ハイドロキノンを塗る範囲



❖ 注意事項

- ・治療中は日焼けに注意して下さい。洗顔時などに顔をこする、また熱いシャワーを顔に直接浴びたりすることは絶対にお避け下さい。(しみが悪化することがあります。)
- ・トレチノイン・ハイドロキロンは必ず冷蔵庫に入れて保管して下さい。
- ・皮膚の乾燥が気になるようであれば、医師に相談して下さい。治療中に使用する基礎化粧品は医師に相談して下さい。お化粧品は可能です。
- ・トレチノインは妊娠の可能性のある方、妊娠中、授乳中の方は使用できません。また、トレチノインを使用している間は避妊を励行して下さい。

❖ 使用中の経過

治療開始後3日~7日程で患部が赤みを帯び、ひりひりとした痛みや、垢のように皮膚が剥ける症状がでてきますが、正常な反応ですのでご心配なくお使い下さい。しかし、皮膚が剥けすぎた時や、赤みや痛みが強い時には、症状が落ち着くまで、トレチノインを塗るのをお休みして下さい。トレチノイン以外のものは必ず使用を続けて下さい。治療期間は個人差がありますが、およそ2~3ヶ月です。

何かご不明な点がございましたら、自己判断せずにお問い合わせ下さい。

治療中は必ず担当医師の指導に従って下さい。医師の指導に従わない場合、十分な治療効果を得られないだけでなく、障害が発生する場合があります。また、治療の過程で異常を感じた場合は必ず医師や看護師に報告し、必要時は医師の診察を受けその指示に従って下さい。また、当院では治療経過の確認のためにカルテ用の写真撮影を行っております。写真撮影の同意がいただけない場合には経過確認が十分にできないため施術効果お問い合わせや施術の影響による合併症(皮膚トラブル・神経症状など)が発生した場合などについて、対応いたしかねる可能性がございます。また、撮影に同意いただけなかった場合は保証制度が適応されませんのでご了承下さい。

トレチノインしみ治療に関する同意書

私は、上記のトレチノインしみ治療の作用、副作用および安全性について十分に理解し、
トレチノインしみ治療を受けること、写真撮影に同意します。

年 月 日

患者氏名

*未成年の方は保護者の (20歳未満の方のみ)
同意書が必要です。 保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。



Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック